

## 2025年度 高崎高等学校アメリカ研修報告書 (5日目)

2025年7月18日

### 5日目スケジュール

- 08:45 各自朝食を済ませて集合
- 09:00 英語レッスン×2 時限
- 12:15 英語レッスン終了 昼食
- 14:30 ハーバード大学見学ツアー
- 19:00 アクティビティ  
(Downtown Crossing エリア散策)



ハーバード大学正門にて

研修も5日目に入り、英語研修はちょうど折り返し地点を迎えました。初日は緊張した面持ちで言葉に詰まる場面も多く見られましたが、今では「Good morning!」と明るくあいさつを交わしたり、休み時間に他国の生徒に自ら話しかけたりする姿が自然と見られるようになってきました。昨夜はアクティビティとして市内の散策があり、クラスメートたちと街を歩きながら互いの文化について語り合うことで、生徒たちは一層打ち解けた様子でした。

今朝も、生徒たちは集合時間より早めに中庭に集まり、バレーボール、サッカー、キャッチボールなどを通じて各国の生徒と積極的に交流していました。スポーツをしながら体を動かしリラックスした雰囲気での交流も進み、コミュニケーション力がここ数日で急激に高まってきているのが手に取るようにわかります。

英語研修は、1クラスあたり20名前後の少人数制で行われており、どのクラスも活発で温かい雰囲気に包まれています。教室に入ると、まず講師が笑顔で声をかけ、生徒たちがそれに英語で返すところから授業が始まります。共通のテキストを使いながらも、各クラスでの進め方には工夫が見られ、たとえばあるクラスでは「英語でディスカッションしよう」というスタイルだったり、また、あるクラスではテーマに関して各自が調べたことをプレゼンで発表する等、アウトプット中心型の授業が展開されています。レベルに応じたクラス編成がされているため、それぞれの生徒が無理なく、しかし確実にチャレンジできる内容となっています。英語クラスの先生からは、「高崎高校の生徒たちは礼儀正しく、話をよく聞き、質問にも積極的に答えてくれる。特にリスニング力が高く、細かいニュアンスまで理解できている」とお褒めの言葉をいただきました。こうした評価は、生徒たちにとっても大きな自信につながっているようです。

ランチタイムになると、生徒たちは授業を終えたその足でカフェテリアへと向かい、自然とできたクラスのグループごとにテーブルを囲みます。最初の頃は日本人同士で固まりがちだった生徒たちも、今ではイタリア、台湾、ブラジルなど、さまざまな国のクラスメートと一緒に並んで食事をする姿が当たり前になってきました。また、直接の交流だけでなく、インスタグラム等のSNSを通じて、写真や動画を交換する姿もよく見られました。寮に戻った後も、「今日撮った写真を送ってくれたよ」「リアクションが来た!」など、オ

ンライン上でも友情が広がっている様子が印象的でした。一方で、「SNSを交換したけど返事が来ない」と不安を口にする生徒もおり、言語や文化の違い、価値観のズレといった“国際交流ならではの難しさ”に直面する場面もありました。こうした経験もまた、生徒たちにとって大きな学びとなり、「伝えることの難しさ」と「相手を理解しようとする姿勢」の大切さを実感している様子でした。

本日の午後は、世界屈指の名門・ハーバード大学を訪問しました。ツアーガイドを務めてくれたのは、現役ハーバード大学生のアップルさん（ベトナム出身）とジョナサンさん（ボストン出身）の2名。ともにこの夏に1年生課程を修了し、秋から2年生になるという若い案内役でした。生徒たちとも年齢が近く、フレンドリーに案内をしてもらいました。地下鉄ハーバード駅前の広場に集合したあと、緑豊かなハーバードヤードを歩きながら、彼らが1年生時に暮らしていた学生寮や、キャンパスのシンボルであるジョン・ハーバード像についての話を聞きました。「この像にまつわる3つの嘘」など、ユーモアを交えたエピソードには生徒たちから笑いも起こり、堅苦しくない雰囲気ですべてのツアーは進行しました。

その後、メモリアルホールや大学の礼拝堂、ウィドナー図書館の前などを巡りながら、ハーバード大学の歴史や建学の理念、大学の使命感についても学びました。ジョン・F・ケネディ元大統領が学生時代に過ごした寮の話や、2年生以上が入る「ハウス」と呼ばれる学生寮のシステムについての説明もあり、名門大学における生活の一端をリアルに感じられる機会となりました。真夏の強い日差しの下での見学ではありましたが、生徒たちは最後まで集中力を保ち、約1時間半のツアーはあっという間に感じられるほど充実したものとなりました。世界一流の大学に身を置き、現役の大学生から身近な話を効けたことは、大きな刺激をたくさん受けたツアーとなりました。

本日の夕方のアクティビティは、Downtown Crossingエリアの散策です。ボストン中心地の夜景やハーバーエリアの涼しい海風に当たりながら、今日一日の外国人との英会話のレビューをし合ったり、また明後日に予定されている班別自主研修の計画を練り直したりと、そんなことを話しながら散策するうちに、あっという間に本日の研修の終了時間となりました。ボストンの地下鉄を利用して始めて3日目、路線図をもとに目的地への行き方を確認したり、複雑なホームの利用方法などにもすっかり慣れ、明後日の班別自主研修ではスムーズな利用ができることでしょう。以上、研修5日目のご報告となります。



日課となっている他国生徒との朝のバレーボール



朝食での交流も日課となっています



ハーバード駅で現役大学生と待ち合わせ



2 グループに分かれての案内



世界の名門 ハーバード大学



ジョン・ハーバード像前にて



夜風が涼しい Downtown Crossing の散策



チャイナタウンにて